

園児との交流会を実施しました！

本校では、地域を理解し、地域に愛される学校を目指すため、毎年、校内で園児との交流会を実施しています。交流を通じ、生徒個々のコミュニケーション能力の育成を図っています。

今年度は11月24日(木)、工事のため体育館での実施ができなかったため、午前是一年生の各教室で交流、その後、教室でお昼ご飯を一緒に食べ、午後からは武道場での交流会を実施しました！

活躍は3社の新聞に掲載されました。



サンタクロース姿の生徒を囲んで笑顔を見せる園児たち＝豊田市鶴ヶ瀬町の松平高で

一足早いXマス会

豊田 松平高と園児ら交流

豊田市鶴ヶ瀬町の松平高校で二十四日、一年生百八十五人と松平園に通う園児約百二十人が交流した。サンタクロース姿の生徒も登場した。

生徒たちは、絵本を題材にした演劇など、園児のためにさまざま

な企画を用意した。クリスマス会の定番曲を振り付きで披露すると、園児たちも一緒に踊って盛り上がった。

園児にあやとりを教えた菅原俊輔さん(こは「あやとりでほうきの作り方を覚えてくれたり、絵本の読み聞かせに興味津々だった。反応がうれしかった」と話した)。(岸友里)

11月25日(金)付 中日新聞

手話付き合唱や演劇でXマス会

松平高生園児と交流



クリスマスイベントで園児と交流する高校生=24日、豊田・鶴ヶ嶺町の松平高校で

豊田市鶴ヶ嶺町の松平高校(渡辺昭校長、生徒570人)で24日、1年生185人が近隣のことも園幼稚園の年長園児130人を招き「クリスマス交流会」を行った。
【岡田さち代】
音楽を通して心のふれ、大和幼稚園が参加した。あいを感じ取り、幼児へ、午前中は各教室に分かの愛情を高める目的で、これクリスマスごとに活動。生ミニニケーションを自主、徒らは園児を楽しませるために図る機会として毎年、ためにさまざまに準備し開催。12回目の今年は松読み聞かせや、演劇、ゲームなど、柳城幼稚園、ゲーム遊びなどで交流した。松平大和幼稚園、五ヶ丘、午後は武道場で全員で

子どもをおんぶし頼もしい姿見せる

交流。クリスマスソングや手話付きで「虹」を歌ったり、ゲームなどを行った。「虹」は音楽の授業で手話を練習。生徒の手話のDVDを各園に送り、園児らも事前に練習手を大きく動かしながら元気に歌った。
ゲームでは「だるまさんが転んだ」の声がかかるとおもしろい動きを動かす。だるまさんがおんぶした。では2人をおんぶする頼もしい生徒の姿も見られ、園児は笑顔いっぱい楽しんでいった。松平大和幼稚園の工藤柚杏ちゃん(6)は「松平志賀町は「ボーリングや輪投げで遊んで楽しかった」。総合司会を務めた田中恒太さん(16)は「市木町は5歳の妹がいるが、その子の子で反応も違い、接し方の難しさを感じた」。寺田光翔さん(15)は「花園町は子どもが元気に楽しめるよう工夫した。自分にもこんな時があったのかなと思っ」と話した。

12月1日(木)付 新三河タイムス

松平高1年生が園児と交流



園児とふれあう生徒ら

手話付きの歌や読み聞かせ
松平高校1年生18人、歌「にじ」を約1カ月5人が近隣の四つの練習。生徒らから届けども園・幼稚園の年長、られた。「この日に会児ら約130人と、音、えるといいいね」「一緒に楽を通じたふれあいに歌おうね」などのメ流会で、クリスマス、ツッセーシ付きDVDを歌などを一緒に歌い、見た後、教諭と練習を昼食を共にして、過、重ね、楽しみにしてきしました。
園児らは手話付きの、武道場では午後から

ゲームや劇仕立ての「おおきななぶ」読み聞かせなども楽しみました。
総合司会を務めた二人、寺田光翔さんは「アドリブなど、たいへんだったが、貴重な機会となり、うれしかった」。年中の妹がいるという田中恒太さんは「皆個性が違って、どう接したらいいか難しかったが、楽しく、達成感がある」と振り返りました。
サンタ姿の築瀬菜美さんは一緒に弁当を食べながら「話ができて楽しかった。キャラ弁かわいいね」と。

12月10日(土)付 とよたホームニュース